

# 6月議会

## 【6月第5回定例会】

6月定例会は6月16日から6月28日までの13日間行われ、被災者支援、復興と再生に向けた災害対策経費の補正予算案など議案8件（条例3件、予算1件、人事案件1件、その他3件）、報告7件を原案のとおり可決しました。



### 条例など

議案第52号 南相馬市税条例の一部を改正する条例制定について

津波により甚大な被害を受けた区域内の土地及び家屋に対する平成23年度分固定資産税の課税免除など

議案第59号 教育委員会の委員の任命につき同意を求めることについて  
水谷 隆氏（小高区） 再任

※6月補正予算、意見書等は3ページに記載。

### 第2回定例会

3月定例会は3月4日から開会しましたが、11日本会議一般質問中に発生した大震災の影響のため、その後の一般質問や常任委員会等の開催を取りやめるなど、日程を変更し、24日に閉会しました。本定例会では、議案38件（条例5件、予算29件、その他4件）、報告1件が市長から提案され、うち9件が審議未了で廃案となり、他の議案29件は原案のとおり可決されました。

#### 【主な議案】

- ・平成22年度一般会計補正予算・各会計補正予算
- ・平成23年度一般会計当初予算

### 各会計当初予算

財産の取得について（市テニスコート増設事業用地）

※議決した当初予算などは、災害対策に向け、また多くの事業が執行困難な状況のため、今後大幅な見直し予想されます。このため、当初予算の内容を掲載していません。ご了承ください。

### 第3回臨時会

4月20日に開催され、議案10件（条例1件、予算1件、副市長選任案1件、その他7件）が審議され、原案の通り可決されました。

#### 【主な議案】

- ・平成22年2月10日から平成26年1月28日までの間における市長、副市長及び教育長の給料の減額に関する条例の一部を改正する条例制定について
- 特例により50%減額している副市長の給料月額を、条例規定額の79万円に戻すため、必要な改正を行うもの。
- ・副市長の選任につき同意を求めることについて



村田 崇氏（石川県出身）  
新任

### 専決処分の報告及びその承認について（7件）

3月定例会において審議未了で廃案となり、市長が専決処分した条例や災害関係各補正予算の承認。主な内容は次のとおり。

- (1) 南相馬市国民健康保険条例の一部を改正する条例  
出産育児一時金を35万円から39万円に引き上げるもの
- (2) 平成22年度一般会計補正予算 震災や原発事故に係る22年度分災害対策経費

### 第4回臨時会

5月11日に開催され、議案2件（予算2件）が審議され、原案のとおり可決されました。

#### 【主な議案】

- ・平成23年度一般会計補正予算  
当面の避難所運営、災害見舞金・弔慰金の支給などの被災者支援、臨時小中学校開設などの就学支援、公共施設応急復旧等の経費  
補正額10億9千659万円を追加し、補正後の一般会計歳入歳出総額が38億500万円となった。  
※災害見舞金については、議員提案による予算修正案の提出がありました。採決の結果、修正案は否決されました。

**議員報酬を10%減額、  
政務調査費を凍結**

第4回臨時議会において、震災や原発事故の影響のため市税などの財源の大幅な減少が見込まれることに加え、被災者の支援、産業の再生・再興及び早期復興に多額の費用が必要なることを議会として考慮し、議員提案により、議員報酬を一定期間10パーセント減額し、又、平成23年度政務調査費（一人月額1万5千円）の交付を行わないこととしました。これにより、年間で約1千700万円の経費削減になることが見込まれます。

**特別委員会を設置**

市民生活や生産基盤の一日も早い復旧・復興及び放射能汚染から市民を守り、安心して暮らせる本市の再生に向けて活動すること及び、市災害対策本部との連携を図りながら、国・県及び東京電力(株)に

対し必要な活動を行うため、「東日本大震災及び原発事故対策調査特別委員会」の設置を決めました。被災状況調査、避難所訪問、各種対策の協議などを行っております。

委員は、正副議長を除く、全議員で構成。

委員長 渡部 寛一  
副委員長 小川 尚一

**【議員報酬の減額内容】**

減額期間：平成23年5月1日から平成24年3月31日まで

区分	減額前の月額報酬	減額後の月額報酬
議長	46万3,000円	41万6,700円
副議長	40万6,000円	36万5,400円
議員	38万5,000円	34万6,500円

**6月補正予算の概要（主な事業）**

**議案第55号 平成23年度南相馬市一般会計補正予算について**

避難所の長期化対応などの被災者支援、臨時小中学校開設などの就学支援、公共施設の災害復旧、復興に向けた対応等に引き続き切れ目なく対応するため、災害関連第3次補正予算として必要な予算措置を講ずることとした。

この結果、補正額36億8,859万円を追加し、補正後の一般会計歳入歳出総額が420億9,359万円となった。

**主な補正内容**

・災害復興計画策定事業	681万円
・災害救助事業	10億6,323万円
・災害等廃棄物処理対策事業	9億8,188万円
・民間企業ワークシェアリング支援事業助成金	5,493万円
・緊急雇用創出基金事業（6事業：54人新規雇用）	1億3,177万円
・農作物栽培環境研究事業	46万円
・木材供給等緊急対策事業補助金	2,790万円
・震災対策特別資金信用保証料補助金	2,500万円
・民間経済復興活動支援事業	236万円
・臨時小中学校開設事業	3,430万円
・臨時中学校開設事業	2,416万円
・応急・災害復旧事業	12億6,043万円

**委員会提出議案・意見書**

議案番号	件名	議決状況
1	福島県最低賃金の引き上げと早期発効を求める意見書	原案可決
2	原発事故の速やかな収束と全面補償・賠償を求める意見書	原案可決

**議員提出議案・意見書**

議案番号	件名	議決状況
1	原発からの転換と自然エネルギーの本格的導入を求める意見書	原案可決
2	放射線被曝医療の充実強化を求める意見書	原案可決

**提出された請願・陳情とその結果**

受理番号	件名	請願・陳情者氏名	議決状況
平成22年 請願16	「住宅リフォーム助成制度」の創設を求めることについて	南相馬市原町区 相双民主商工会 会長 紺野 重秋	採択
請願1	福島県最低賃金の引き上げと早期発効を求める意見書の提出について	南相馬市原町区 日本労働組合総連合会福島県連合会 原町地区連合 議長 澤田 精一	採択
請願2	高齢者のための体力向上及び成人病予防・改善に係る運動施設設置について	南相馬市鹿島区 鹿島区運動施設設置推進委員会 代表 榎 行弘ほか1名	継続審査
平成22年 陳情6	市民文化会館施設の音楽スタジオ運営改正について	南相馬市小高区 松本 博憲	採択
陳情1	原発事故の早期収束と全面的補償を求める意見書提出について	南相馬市鹿島区 相良 正巳ほか22名	採択